


凡 例

用途地域	建築率	図中数値の見方
第一種低層住居専用地域 (高さの限度10m)	50・60	第一種低層住居専用地域の建築率は[50]と特記がある場合は50%、特記のない場合は60%です。
第一種中高層住居専用地域	60	高度地区 指定容積率(%)
第二種中高層住居専用地域	60	防火地域 防火地域
第一種住居地域	60	容積率が400%以上の全区域と300%の一部区域(図中で「防火」と特記がある区域)は防火地域に指定されています。その他の区域は準防火地域に指定されています。
第二種住居地域	60	注 建築率の限度は防火地域内の耐火建築物等、準防火地域内の耐火建築物等、準耐火建築物等は防火地域の建築により、緩和されることがあります。
近隣商業地域	80	容積率の限度は前面道路の幅員が12m未満の場合、その準容積率(メートル)と容積率地域では4/10、その他の地域では6/10を乗じた数値が指定容積率より低い場合にはその数値が容積率の限度になります。
商業地域	90	
準工業地域	60	
特別工業地域	60	
特別用途地区		
 第一種文教地区	 第二種文教地区	
中高層住居専用地域	区分	第一種 第二種 第三種 第五種
	指定容積率(%)	300%以下 400% 500% 600%以上
高度地区		
1高 : 第一種高度地区	3-2	日影規制 左側の数値は敷地境界線から5mを超える範囲、右側の数値は敷地境界線から10mを超える範囲の日影を規制する時間を表します。 測定水平面の高さは平均地盤面+4.0m ただし [] は、平均地盤面+1.5m [] は、平均地盤面+6.5m
20m 1高 : 第二種高度地区	4-2.5	
20m 2高 : 第三種高度地区	5-3	
30m 2高 : 第三種高度地区	3-2	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
30m 3高 : 第三種高度地区	4-2.5	
都市施設		
都市計画公園・緑地	都市計画道路 上称下幅員	道路式街路地境 接納の指標値